

# 「自分らしさ」表現しよう

## 第7回しまね小中学生新聞コンクール新聞

第4号  
11月30日まで  
作品募集!

### 記事や写真 工夫し配置

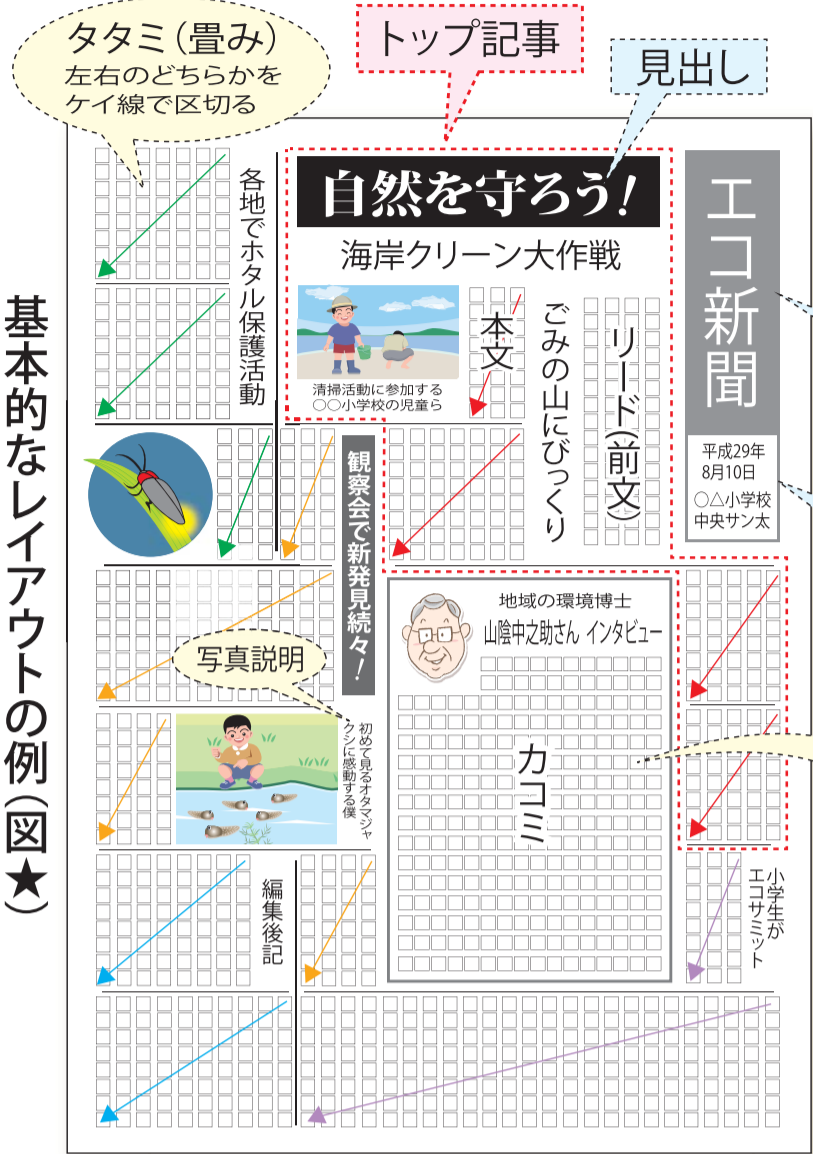
#### レイアウトをしよう

取材が済み、記事も書いて、写真やイラストなど、新聞の材料が準備できたら、いよいよ最終段階「レイアウト」(割り付け)をします。新聞を手にとった人が「読んでみたいな」と思われるような魅力的な紙面に仕上げましょう。完成までもう一息です。

☆記事に「見出し」をつける。どの新聞記事にも、タイトルのようなものがついていますが、「見出し」といって、記事の内容を短い文字で、10文字前後、でまとめたものです。「見出し」を見れば、その記事がどんな内容なのか分かるようにつけられています。記事の中で最も大事なポイントを見出しに取ります。大きく扱う記事には大きく

☆レイアウトをしよう。レイアウトとは、紙の文字の見出しをつけて、紙面全体でタイトルと見出しをバランスよく使います。「見出し」といって、記事の内容を短い文字で、10文字前後、でまとめたものです。「見出し」を見れば、その記事がどんな内容なのか分かるようにつけられています。記事の中で最も大事なポイントを見出しに取ります。大きく扱う記事には大きく

☆レイアウトをしよう。レイアウトとは、紙の文字の見出しをつけて、紙面全体でタイトルと見出しをバランスよく使います。「見出し」といって、記事の内容を短い文字で、10文字前後、でまとめたものです。「見出し」を見れば、その記事がどんな内容なのか分かるようにつけられています。記事の中で最も大事なポイントを見出しに取ります。大きく扱う記事には大きく



基本的なレイアウトの例(図★)

最初に鉛筆で線を引いて、この線をもとにレイアウトをしよう

題号

発行年月日  
発行者の名前

カコミ(囲み)  
記事全体をケイ線で囲んで目立たせる

一枚の新聞が完成するまでには、人に話を聞いたり、文章を書いたり、バランスや色を工夫してレイアウトをしたり、たくさんのお手伝いがあります。苦手を乗り越えて、自分らしい新聞が完成したら、あなたはもう立派な「記者」です。

#### 「世代間交流新聞」

中学3年生の部  
水谷 文さん  
(出雲市立第三中学校)



世代間交流の大切さを取り上げた新聞。読んで人に地域との関わりを考えてほしいと願って作った。

審査員の言葉  
イラストがうまい。漫画も内容がよくてよく分かる。グラフの使い方もよい。  
読み応えがある。編集後記もしっかり自分の意見があつて素晴らしい。

#### 「京都ご縁新聞」

中学2年生の部  
山下 桃佳さん  
(出雲市立第三中学校)



京都への修学旅行のことを、折り紙を使うなど、構成や配色を工夫して伝えた作品。

審査員の言葉  
中央の文字にインパクトがある。字がきれいでレイアウトも美しい。  
下準備、研修本番で得た情報を整理し、楽しく詳しくまとめています。

#### 「風土記の丘NEWS」

中学1年生の部  
川井 柚希さん  
(松江市立第四中学校)



ふるさと学習で調べたことを、何週間もかけてまとめた力作。

審査員の言葉  
題字、見出しのインパクトが素晴らしい。イラスト、漫画がよい。  
新聞を作ることを意識して学習に行き、見慣れた場所を再発見したことが伝わります。

第7回しまね小中学生新聞コンクール  
各部門の最優秀作品

主催 山陰中央新報社

## 第7回しまね小中学生新聞コンクール

### 作品募集中!

- 応募資格  
島根県内の小学生と中学生
- 応募規定  
●テーマは自由  
●規定の応募用紙を使用  
用紙はタテに使い、枠の中に収めてください。文字は手書きに限り(手書きが困難など、特別な理由がある人はパソコンでの編集も可)  
●個人で作成し、1人2作品まで応募できます。グループでの制作、応募は不可
- 審査と表彰  
●審査 学校の先生や新聞記者が審査し、来年1月の山陰中央新報紙上で発表します  
●学年ごとに最優秀賞(1点)、優秀賞(1点)、優良賞(1点)、入選(17点)、佳作(30点)の計50点を表彰します  
●優秀な成績を収めた学校や熱心に取り組んだ学校(小学校5校、中学校5校)に「学校賞」を贈ります  
●参加者全員に参加賞を贈ります
- 作品の返却  
希望校はお申し付けください

- 応募方法  
●児童、生徒のみなさんは、11月30日(金)までに学校の先生に提出  
●学校から新聞社への応募方法  
①児童、生徒の作品を学年ごとにまとめる  
②山陰中央新報社「しまね小中学生新聞コンクール」のホームページから各学年用の「エントリーシート」をダウンロードし、応募者名、通し番号など必要事項を記入する  
③学年ごとに作品をまとめ、プリントアウトしたエントリーシートを同封し、郵送、宅配便、持ち込みなどの方で新聞社へお送り下さい。エントリーシートはメールでもお送り下さい。締め切りは12月7日(金)です
- 問い合わせ・作品の送り先  
●住所/〒690-8668 松江市殿町383  
山陰中央新報社「しまね小中学生新聞コンクール」事務局  
●電話/0852(32)3414※平日9:30~17:30  
●ファクス/0852(32)3550  
●メールアドレス/shochu@sanin-chuo.co.jp
- 応募作品の著作権は山陰中央新報社に属し、山陰中央新報紙やホームページに掲載し、優秀作品は県内で開催する作品展で展示します  
●いただいた個人情報はコンクール運営にのみ使用し、第三者への提供はしません

「記者」の目で  
見てみよう!



### 応募締め切り

児童・生徒さんの  
学校への提出締め切り  
平成30年 11月30日(金)

学校から新聞社への  
提出締め切り  
平成30年 12月7日(金)

山陰中央新報社のホームページでも、詳しい情報や過去の優秀作品を見ることができます。